

「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援  
やまなみハイウェイ観光連絡協議会に支援金を助成  
～「やまなみ訪遊プロジェクト」を応援～

キリン株式会社（社長 磯崎功典）は、5月19日（金）にやまなみハイウェイ観光連絡協議会（会長 桑野和泉）に対し、「やまなみ訪遊プロジェクト」への支援金として、日本財団の協力のもと1,000万円を助成します。今回のプロジェクトは、阿蘇と由布院をつなぐ“やまなみハイウェイ”沿線の7市町村を含む22の団体が地域を越えて連携し、それぞれの地域を繋いだ面としての観光振興を図り、やまなみハイウェイを日本一の広域周遊ルートとすることを目指します。助成金は、「やまなみ訪遊宣言」の告知のほか、イベント、人づくり、情報発信などに活用されます。

今回の助成は、2016年12月21日に熊本地震からの創造的復興に向けて、熊本県（知事 蒲島郁夫）、公益財団法人日本財団（会長 笹川陽平）と締結した、『復興応援 キリン絆プロジェクト』熊本支援に関する包括支援協定に基づく「地域の活性化支援」の一環として行うものです。

当社および熊本県、公益財団法人日本財団は、本協定の下、キリングroupからの寄付による基金を日本財団に設置し、熊本地震の復興支援に取り組んでいます。これは、キリングroupが掲げる「絆を育む」をテーマに、「食産業復興支援」「地域の活性化支援」「心と身体の元気サポート」という3つの幹で地域に寄り添い、熊本県の復興から未来へつながる活動の支援を推進するものです。また、熊本県の「平成28年熊本地震からの復旧・復興プラン」とも連携し、民間企業、行政、公益財団法人が一体となり、それぞれの強みを掛け合わせ、補完し合うことで、より包括的かつきめ細やかな支援を実現することを目指しています。

復興に向けた課題は山積していますが、『復興応援 キリン絆プロジェクト』熊本支援に関する包括支援協定に基づき、被災された皆様のお役に立つことで、将来世代のための創造的復興の加速につながるよう取り組んでいきます。

被災地の一日も早い復興を心より祈念するとともに、キリングroupとして引き続き被災地の皆様の支援に尽力していきます。

キリングroupは「健康」「地域社会」「環境」という3つの社会課題に取り組み、お客様と共に幸せな未来をめざしていきます。



笑顔で結ぶ。人を、日本を。

添付資料：やまなみハイウェイ観光連絡協議会 構成団体 組織一覧

【このリリースについてのお問い合わせ先】

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス Tel: 03-6837-7028

【添付資料】

やまなみハイウェイ観光連絡協議会 構成団体 組織一覧

平成29年度 やまなみハイウェイ観光連絡協議会 組織図

役職	所属団体・役職	氏名
会長	由布院温泉観光協会 会長	桑野 和泉
副会長	阿蘇市観光協会 会長 兼 阿蘇温泉観光旅館協同組合 理事長	稲吉 淳一
副会長	黒川温泉観光旅館協同組合 組合長	北里 有紀

協議会員名簿

	所属団体	担当者名
1	由布市役所 商工観光課	小俣 功
2	一般社団法人 由布市 まちづくり観光局	生野 敬嗣
3	由布院温泉 観光協会	生野 敬嗣
4	湯布院塚原高原観光協会	笹井 美代子
5	湯平温泉観光協会	麻生 幸次
6	竹田市役所 商工観光課	森田 康之
7	竹田市ツーリズム協会	松田 康貴
8	九重町役場 商工観光・自然環境課	穴井 貴宣
9	九重町観光協会	秋好 英孝
10	阿蘇市役所 観光課	大熊 隼人
11	阿蘇地域振興デザインセンター	江藤 訓重
12	阿蘇温泉観光旅館協同組合	松永 辰博
13	阿蘇市観光協会	松永 辰博
14	産山村役場 企画振興課	井野 智徳
15	小国町役場 情報課	瀬津田 創
16	小国ツーリズム協会	高橋 正之助
17	杖立温泉旅館組合	瀬津田 晴美
18	杖立温泉観光協会	瀬津田 晴美
19	わいた温泉観光協会	佐藤 真由美
20	南小国町役場 まちづくり課	齋藤 智衣
21	南小国町観光協会	森永 光洋
22	黒川温泉観光旅館協同組合	井野 晋太